

## 糖尿病性腎症重症化予防事業

### 1. 事業概要・目的

和泉市国民健康保険被保険者を対象とし、特定健診等結果を用いて人工透析への進行の可能性がある糖尿病患者を抽出し、主治医と連携しつつ、服薬管理や生活改善のための食事・運動指導等の保健指導を平成26年10月から平成27年3月まで、6か月間行う。

人工透析導入の遅延及び防止を目指すことにより、被保険者の生活の質の向上若しくは維持並びに医療費抑制を目的とする。

#### <事業推進の背景>

- ・人工透析導入患者の主要原疾患の第1位が糖尿病性腎症であり、糖尿病性腎症は重症化予防が可能な疾患とされている。
- ・人工透析に移行すると一回約4時間の通院が週3回必要となり患者の生活の質が著しく阻害される。
- ・人工透析の医療費は一人当たり年間約500万円必要。

### 2. 想定人数

- ・案内通知者：約200人
- ・参加同意者：約30人（案内通知者の15%）

### 3. フォロー・評価・次年度以降の予定

- ・6か月間の保健指導終了後も継続的なサポートを行う。
- ・参加者と参加不同意者の人工透析移行有無を比較する（後期高齢者医療保険に該当するまで追跡）。
- ・平成28年度まで、毎年新規対象者を抽出して実施する。